

令和8年度

神奈川県公立高等学校入学者選抜学力検査問題

共通選抜 全日制の課程

V 社 会

注 意 事 項

- 1 開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
- 2 問題は問7まであり、1ページから14ページに印刷されています。
- 3 解答用紙の決められた欄に解答しなさい。
- 4 マークシート方式により解答する場合は、選んだ番号の○の中を塗りつぶしなさい。
- 5 終了の合図があったら、すぐに解答をやめなさい。

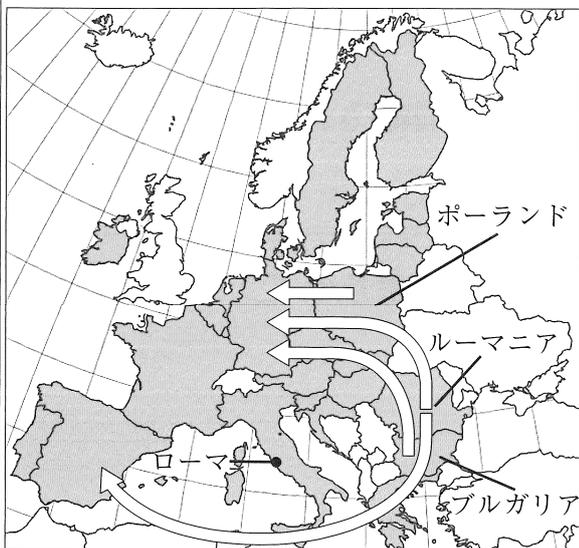
受 検 番 号								番
---------	--	--	--	--	--	--	--	---

問1 Kさんは、「ヨーロッパ州にはどのような特徴があるのか。」という学習課題を設定し、次のレポートを作成した。これについて、あとの各問いに答えなさい。なお、略地図中の緯線は赤道から、経線は本初子午線からそれぞれ5度ごとに引いたものである。また、で示されている国は、2021年におけるヨーロッパ連合（EU）加盟国である。

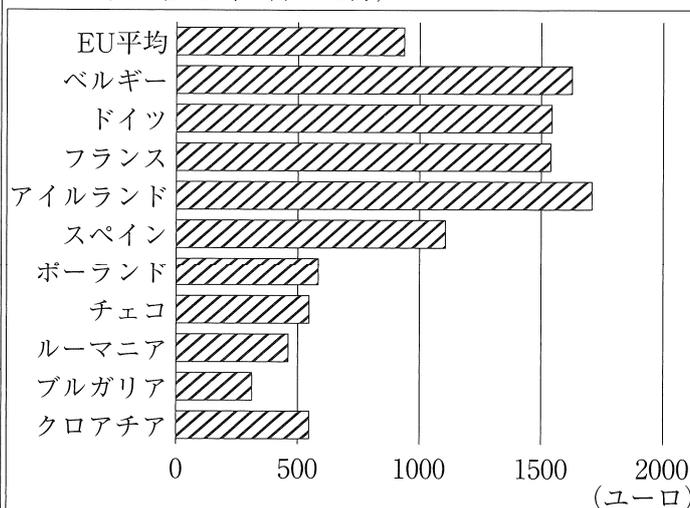
レポート

- 多様な自然環境に適した様々な農産物が生産されている。また、言語や宗教にも多様性がみられる。
- ヨーロッパ連合（EU）は、1967年にベルギー、イタリア、フランスなどの国を中心として誕生したヨーロッパ共同体（EC）をもとに1993年に発足した。EUは、議会の設置や、共通の通貨であるユーロの導入などによって、ヨーロッパの国々を結び付けていたが、2020年にイギリスが離脱した。
- 略地図中の矢印（）は、資料1で示された国々について2007年から2016年までの10年間にのべ50万人以上の人々が移動したことを示している。その要因の一つとして、EU内には資料1に示されるような経済的な地域格差があると考えられる。

略地図



資料1 EU加盟国（一部）における1か月あたりの最低賃金（2020年7月～12月）



（略地図は OECD ウェブサイト掲載資料、資料1は eurostat ウェブサイト掲載資料をもとに作成）

(ア) ヨーロッパの自然環境について説明した次の文中の **あ**， **い** にあてはまる語句の組み合わせとして最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

ローマ周辺は **あ** 性気候であり、夏に乾燥するという気候の特徴を利用して、生産しやすい **い** を使用した料理などがある。

- | | | | |
|-----------|-------|-----------|--------|
| 1. あ：地中海 | い：バナナ | 2. あ：地中海 | い：オリーブ |
| 3. あ：西岸海洋 | い：バナナ | 4. あ：西岸海洋 | い：オリーブ |

(イ) レポート中の——線に関して、世界の言語や宗教について述べた文として最も適するものを、次の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1. ヨーロッパで話されている言語のなかには、イタリア語やスペイン語などのスラブ系の言語がある。
2. アメリカ合衆国では、ヒスパニックとよばれる、カナダから移住してフランス語を話す人びとが増えている。
3. イスラム教は、メッカを聖地としており、豚肉を食べることを禁止するなどのきまりがある。
4. ヒンドゥー教は、南アメリカ大陸に最も多くの信者がいる宗教であり、牛を神聖な動物としている。

(ウ) レポート中の略地図や資料1から読み取れることについて述べた次の文X、Yの正誤の組み合わせとして最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

X 略地図で示されたEU加盟国のすべては、西経10度から東経20度の範囲内に位置している。
 Y 略地図中の矢印(←⇒)で示されている人の移動は、1か月あたりの最低賃金がEUの平均に届かない国から、最低賃金がEUの平均を上回る国への移動となっている。

1. X：正 Y：正 2. X：正 Y：誤 3. X：誤 Y：正 4. X：誤 Y：誤

(エ) KさんはEU以外にも、様々な地域統合があることに興味をもち、次のメモと、それぞれの地域統合の共通点をまとめた表を作成した。表中のう、えにあてはまる地域統合の組み合わせとして最も適するものを、レポートやメモを参考に、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

メモ

○ アフリカ州の55の国と地域は高度な政治的・経済的な統合の実現と紛争の予防・解決に向けて、EUを参考にアフリカ連合(AU)を立ち上げた。議会は設置されているが、共通通貨は導入されていない。また、加盟国間の輸入品にかかる税金(関税)の撤廃をめざした協議がなされている。

○ 東南アジア諸国連合(ASEAN)は加盟国間の関税を廃止している。議会は設置されておらず、共通通貨も導入されていないが、東南アジア内の平和と安定、経済社会の発展をめざして結び付きを強めている。

表

加盟国間における仕組み	議会を設置している	共通通貨を導入している	関税を廃止している
該当する地域統合	<u>う</u>	EUのみ	<u>え</u>

1. う：EUとAU え：EUとASEAN 2. う：EUとAU え：ASEANのみ
 3. う：AUとASEAN え：EUとASEAN 4. う：AUとASEAN え：ASEANのみ

(オ) Kさんは学習のまとめとして、日本と世界の国々との結び付きについて調べた。2015年から2024年までの期間において日本の首相が外国を訪問した回数は、合計で176回であり、そのうち5回以上訪問した国とその回数を資料2に示した。資料2から読み取れることについて述べた次の文a～dのうち正しいものの組み合わせとして最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

資料2 訪問国と回数

(2015年～2024年)

アメリカ合衆国	23回
フランス	8回
ロシア	8回
ベルギー	7回
イタリア	7回
イギリス	7回
ドイツ	6回
インドネシア	6回
大韓民国	5回
インド	5回
シンガポール	5回
小計	87回

a 資料2の期間で日本の首相が7回以上訪問した、2021年時点でのEU加盟国は、すべてECに加盟していた国である。
 b 資料2の期間では、アメリカ合衆国への訪問が最も多いが、アフリカ州の国にも5回以上訪問した国がある。
 c 日本の首相は、国際連合の安全保障理事会のすべての常任理事国に、資料2の期間でそれぞれ5回以上訪問している。
 d 日本の首相は、資料2の期間で少なくとも30か国以上を訪問したといえる。

1. aとc 2. aとd 3. bとc

(外務省ウェブサイトより作成)

4. bとd

問2 Kさんは、「日本の埋め立て地は、どのように活用されてきたのか。」という学習課題を設定し、次のメモと資料1～資料3、年表を作成した。これらについて、あとの各問いに答えなさい。

メモ 第二次世界大戦後の日本の埋め立て地について

- ① 瀬戸内海沿岸の岡山県倉敷市の臨海部や千葉県の東京湾岸臨海部などに埋め立て地が作られた。
- ② 兵庫県神戸市では、人口増加への対応や、都市を活性化する目的で埋め立て地が作られた。

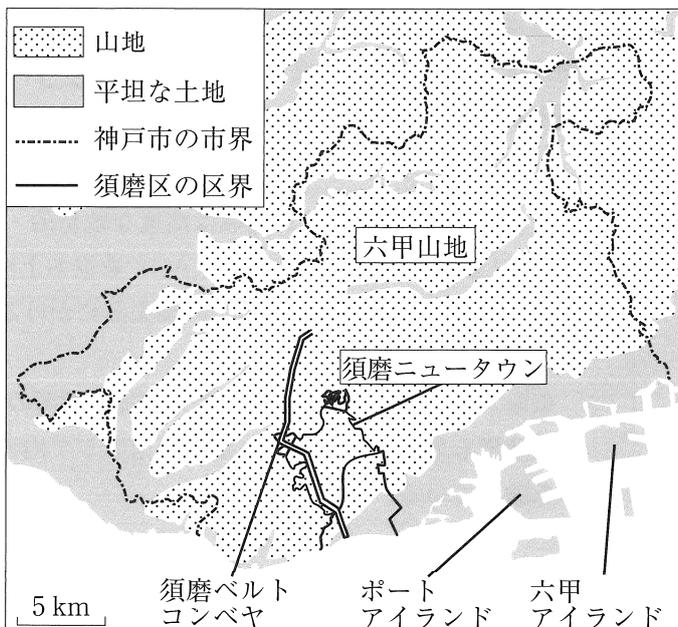
資料1 兵庫県神戸市の埋め立て地の説明

神戸市は、地形上の制約によって都市の活性化に限りがあったことから、埋め立て事業をおこない、神戸港の整備と都市開発をおこなってきました。

ポートアイランドと六甲アイランドは、六甲山地の山をけずって出た土砂を須磨ベルトコンベヤ(注)などで海岸まで運んだのち、船で海へ運んで埋める開発手法によってつくられた埋め立て地です。神戸市は、この開発手法を「山、海へ行く」とよんでいます。これらの埋め立て地は、港湾機能や国際的な情報・文化の交流拠点をもつ、市民生活と港が一体となった「海上文化都市」として整備されました。

(注) 1964年から2005年まで土砂を運搬するために使われた、総延長約14.5kmの施設。

資料2 神戸市の地形と須磨区の位置



(「地理院地図(国土地理院作成)」一部改変)
※須磨ニュータウンの範囲は、神戸市ウェブサイト掲載資料をもとにおおまかに示している。

資料3 神戸市と須磨区の人口推移

(単位：人) 年表 第二次世界大戦後の神戸市の主な開発

	神戸市	須磨区	年	できごと
1960年	1,113,977	93,578	1960	須磨ニュータウン(須磨区)の工事が始まった。
1965年	1,216,666	103,509	1966	ポートアイランドの建設が始まった。(1981年完了)
1970年	1,288,937	111,123	1967	須磨ニュータウン内の最初の団地である北須磨団地への入居が始まった。
1975年	1,360,605	125,550	1972	六甲アイランドの建設が始まった。(1992年完了)
1980年	1,367,390	155,683	1979	須磨ニュータウン内の最も新しい団地である横尾団地への入居が始まった。
1985年	1,410,834	181,966		
1990年	1,477,410	188,119		

(資料1、年表は神戸市ウェブサイト掲載資料、資料3は国勢調査報告書をもとに作成)

(ア) メモ中の①で示された場所につくられた埋め立て地についての説明として最も適するものを、次の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1. ダムが建設され、そのダムを利用した水力発電所によって付近の電力がまかなわれている。
2. 水はけのよい扇状地が広がり、ももやぶどうなどの果樹園として利用されている。
3. 製紙・パルプ工業が発達しており、原料としての樹木の植林が広くおこなわれている。
4. 石油化学コンビナートが立地し、船を利用した工業原料の輸入や工業製品の輸出に適している。

(イ) メモ中の②に関して、次の(i), (ii)の問いに答えなさい。

(i) メモや資料1, 資料2から考えられることについて述べた次の文X, Yの正誤の組み合わせとして最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

X 資料1中の——線の「山、海へ行く」とよばれる開発手法は、山地をけずって出た土砂を埋め立てに使う方法であり、須磨ベルトコンベヤは土砂の運搬に使われていた。

Y 六甲山地と大阪湾に挟まれ、平坦な土地が少ない神戸市が、ポートアイランドや六甲アイランドをつくったのは、人口増加への対応や、都市を活性化させるという目的があった。

1. X : 正 Y : 正 2. X : 正 Y : 誤 3. X : 誤 Y : 正 4. X : 誤 Y : 誤

(ii) 資料3, 年表から読み取れることについて述べた次の文X～Zの正誤の組み合わせとして最も適するものを、あとの1～8の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

X 資料3で示された期間において、神戸市の人口が最も増加した5年のあいだに、ポートアイランドの建設が始まった。

Y 資料3で示された期間において、須磨区の人口が最も増加した5年のあいだに、横尾団地への入居が始まった。

Z 六甲アイランドの建設は高度経済成長期に始まり、バブル経済が始まったころに完了した。

1. X : 正 Y : 正 Z : 正 2. X : 正 Y : 正 Z : 誤 3. X : 正 Y : 誤 Z : 正
4. X : 正 Y : 誤 Z : 誤 5. X : 誤 Y : 正 Z : 正 6. X : 誤 Y : 正 Z : 誤
7. X : 誤 Y : 誤 Z : 正 8. X : 誤 Y : 誤 Z : 誤

(ウ) 埋め立て地であるポートアイランドで想定される自然災害について述べた次の文a～dのうち正しいものの組み合わせとして最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- a 標高が低いため台風が通過する際に、建物の浸水被害が発生しやすい。
- b 大雨が降る際に、山からの土砂くずれや土石流による建物の倒壊が発生しやすい。
- c 地震の際に、液状化現象により建物が傾斜する被害が発生しやすい。
- d 火山が噴火する際に、火砕流や溶岩流による建物の倒壊が発生しやすい。

1. aとc 2. aとd 3. bとc 4. bとd

(エ) Kさんは、海外の埋め立て地についても興味をもち、アラブ首長国連邦のドバイに、海を埋め立ててつくられた人工島があると授業で学んだことを思い出した。アラブ首長国連邦の人工島について述べた次の文中の あ , い にあてはまる語句の組み合わせとして最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

アラブ首長国連邦は西アジアに位置し、主に あ を産出している国です。 あ の輸出から得られる収入などを活用してつくられた人工島は、高級ホテルや別荘などがたち並ぶリゾート地となっています。このような埋め立て地をつくった理由の一つに、エネルギー資源だけに依存しない、観光業などの い に力を入れた国づくりがあります。

1. あ : 石油 い : 第2次産業 2. あ : 石油 い : 第3次産業
3. あ : 石炭 い : 第2次産業 4. あ : 石炭 い : 第3次産業

問3 Kさんは、近世までの学びを振り返り「人の移動は、政治や文化にどのような影響を与えたのか。」という学習課題を設定し、次のレポートを作成した。これについて、あとの各問いに答えなさい。

レポート

1 国内の人の移動について

古代では、都と地方を結ぶ道に駅を置くなどの整備がされました。中世になると、産業が発達し定期市が開かれ、資料に描かれている **あ** や、商人が活躍するなど、人の移動が増えました。近世では、19世紀の初めに庶民も担い手となる①化政文化が江戸から広がり、多くの人が寺社参詣の旅に出かけるようになるなど、人の移動がさらに活発になりました。

資料 『石山寺縁起絵巻』(模本)の一部



(東京国立博物館蔵)

2 日本と海外のあいだの人の移動について

古代では、中国や朝鮮半島から日本列島に移り住んだ渡来人が **い** や仏教を伝えました。7世紀には、朝廷は中国の制度や文化を取り入れるために、遣隋使や遣唐使を派遣しました。14世紀半ばや16世紀半ばには、倭寇の動きが活発になり、これを取り締まるため東アジア貿易が制限されました。また、15世紀や16世紀に②新たな航路を開拓したヨーロッパ諸国が貿易に参入しました。これによりキリスト教が日本に広まりました。

3 今後の学習の見通し

日本は、古代から人の移動によって政治や文化を発展させてきました。今後は、ほかのできごとも調べてみて、人の移動による政治や文化の変化について、さらに学びを深めていきたいと思います。

(ア) **あ** , **い** にあてはまる語句の組み合わせとして最も適するものを、次の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| 1. あ：物資を運ぶ運送業者である馬借 | い：漢字 |
| 2. あ：物資を運ぶ運送業者である馬借 | い： ^{かな} 仮名文字 |
| 3. あ：手紙や荷物を運ぶ飛脚 | い：漢字 |
| 4. あ：手紙や荷物を運ぶ飛脚 | い：仮名文字 |

(イ) 古代から近世における人の移動に関する次のできごとⅠ～Ⅲを年代の古い順に並べたものとして最も適するものを、あとの1～6の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- Ⅰ 江戸幕府の将軍や琉球国王の代が替わるごとに、琉球王国は使節を江戸に派遣した。
- Ⅱ 倭国の軍が唐・新羅の連合軍に大敗したあと、九州地方には防備のために兵が派遣された。
- Ⅲ 城下町の経済的發展をはかるため、特権的な座や、移動の妨げとなっていた関所が廃止された。

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1. Ⅰ→Ⅱ→Ⅲ | 2. Ⅰ→Ⅲ→Ⅱ | 3. Ⅱ→Ⅰ→Ⅲ |
| 4. Ⅱ→Ⅲ→Ⅰ | 5. Ⅲ→Ⅰ→Ⅱ | 6. Ⅲ→Ⅱ→Ⅰ |

(ウ) ー線①について述べたものとして最も適するものを、次の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1. 天正遣欧使節によって活版印刷の技術が日本にもたらされ、ローマ字で表記された書物が印刷された。
2. 松尾芭蕉が東北や北陸などを回って俳諧を詠み、『おくのほそ道』としてまとめた。
3. 錦絵とよばれる多色刷りの版画が人気を集め、また葛飾北斎や歌川（安藤）広重が風景画を描いた。
4. 栄西は、宋でさかんになっていた座禅によって自分の力で悟りをひらこうとする禅宗を日本に伝えた。

(エ) ー線②に関して、新たに航路を開拓した人物 X、Y とそれらの人物による航海の説明 a、b の正しい組み合わせとして最も適するものを、あとの 1～4 の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

人物	X バスコ＝ダ＝ガマ	Y マゼラン
航海の説明	a 大西洋を南下して、アフリカ大陸の南端（喜望峰）を回ってインドに到達した。	b スペインの援助を受け、インドをめざして大西洋を進み、アメリカ大陸付近の島に着いた。

1. X と a
2. X と b
3. Y と a
4. Y と b

(オ) 今後の学習のため、Kさんは、次のカード1～カード3を作成した。これらについて説明しているあとの文 X～Z の正誤の組み合わせとして最も適するものを、1～8 の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

カード 1

聖武天皇の時代に中国からもたらされた国際的な文化の影響によって、天皇や貴族による華やかな文化が栄えた。

カード 2

9世紀末に、中国への使節の派遣停止が提案された。その後、中国の文化を基礎にしながら日本の風土や生活にあわせた文化が発達した。

カード 3

豊臣秀吉は、貿易が活発になるのにもなって広まった宗教のちからを恐れて対策を講じたが、貿易は続いたことから、対策は不徹底に終わった。

X カード 1 中の「聖武天皇の時代」はレポート中のー線アのちからで国を守ろうとした時代であり、カード 1 の内容は渡来人などによってもたらされて栄えた飛鳥文化を示している。

Y カード 2 中の「中国への使節」とはレポート中のー線イのことを指し、カード 2 の内容は菅原道真の提案とその後が発達した国風文化を示している。

Z カード 3 中の「宗教」はレポート中のー線ウのことを指し、カード 3 の内容は宣教師の追放を命じた法令を發布したこととその結果を示している。

1. X：正 Y：正 Z：正
2. X：正 Y：正 Z：誤
3. X：正 Y：誤 Z：正
4. X：正 Y：誤 Z：誤
5. X：誤 Y：正 Z：正
6. X：誤 Y：正 Z：誤
7. X：誤 Y：誤 Z：正
8. X：誤 Y：誤 Z：誤

問4 Kさんは、「近代以降の日本ではどのように経済や産業が発達したのか。」という学習課題を設定し、次のレポートと資料を作成した。これらについて、あとの各問いに答えなさい。

レポート

1 日本の近代化と産業の発達

明治時代になると、①新政府は近代国家の成立を目指して様々な改革をおこない、近代産業を育成するための政策を実施した。1880年代以降、民間企業による近代的な技術の導入がおこなわれるようになり、まず **あ** の部門を中心に産業革命が進んだ。

2 二度の大戦と経済や産業

第一次世界大戦がおこなわれているなか、戦場とならなかった **い** と日本は世界経済で力を伸ばした。しかし、世界恐慌などの影響で経済が打撃を受けると、当時の日本経済で支配的な地位を築いていた **う** への反発が高まった。また、産業の維持に欠かせない資源を求めた日本は、中国、さらには欧米諸国との対立をそれぞれ深め、②戦争への道を歩んでいくことになった。

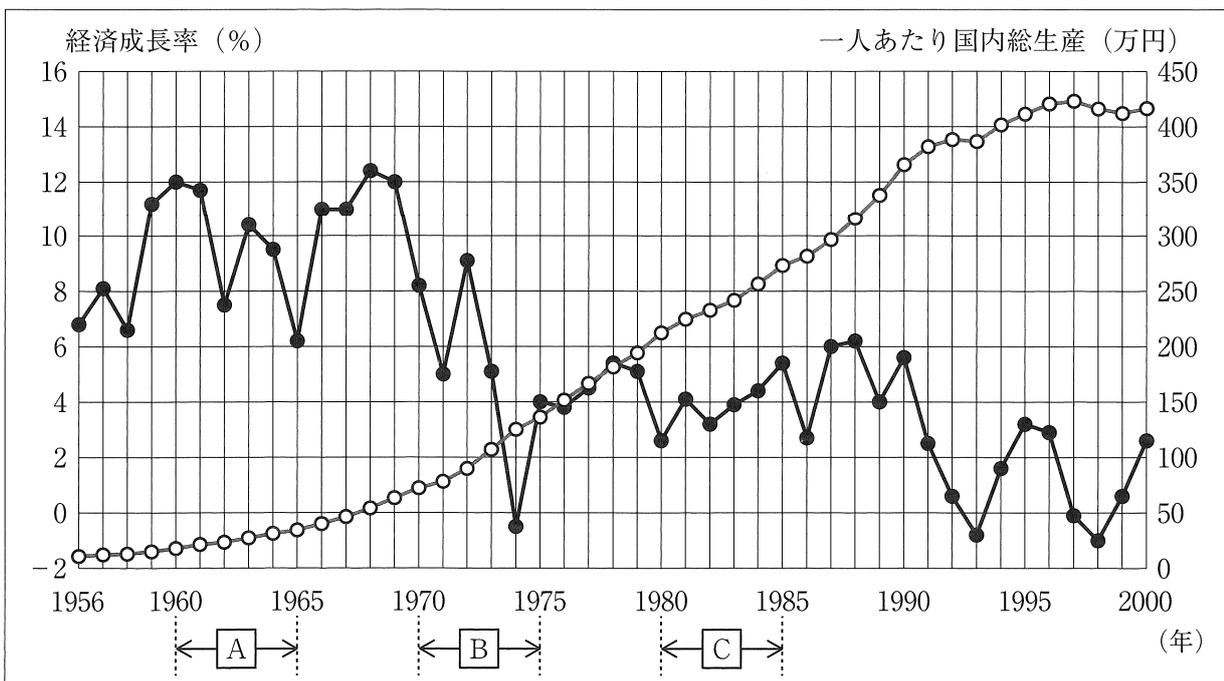
3 第二次世界大戦後の経済の発達

第二次世界大戦の終結後、日本は経済復興が進み、1950年代半ばには戦前の経済水準をほぼ回復し、工業化がさらに進んだ。資料は、日本における1956年から2000年までの経済成長率や一人あたり国内総生産の推移を示したものである。このように産業の発達や経済成長がみられた一方で、公害が発生するなど負の側面もあった。

4 今後の学習の見通し

今回の学習をおこなったことで、③「経済や産業の発達が世界中の人びとの生活や社会をどのように変えたのか。」という疑問が生じたので、さらに調査をおこないたい。

資料 1956年から2000年までの経済成長率（●）と一人あたり国内総生産（○）の推移



(内閣府ウェブサイト掲載資料をもとに作成)

(ア) **あ** ~ **う** にあてはまる語句の組み合わせとして最も適するものを、次の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- | | | | | | |
|----------|-----------|------|----------|-----------|------|
| 1. あ：重工業 | い：アメリカ合衆国 | う：財閥 | 2. あ：重工業 | い：アメリカ合衆国 | う：隣組 |
| 3. あ：重工業 | い：ドイツ | う：財閥 | 4. あ：重工業 | い：ドイツ | う：隣組 |
| 5. あ：軽工業 | い：アメリカ合衆国 | う：財閥 | 6. あ：軽工業 | い：アメリカ合衆国 | う：隣組 |
| 7. あ：軽工業 | い：ドイツ | う：財閥 | 8. あ：軽工業 | い：ドイツ | う：隣組 |

(イ) ——線①について述べた次の文X、Yの正誤の組み合わせとして最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

X 地租改正を実施し、税を米ではなく現金で納めさせた。
Y 徴兵令を發布し、満20歳になったすべての男性を免除規定なく徴兵した。

1. X：正 Y：正 2. X：正 Y：誤 3. X：誤 Y：正 4. X：誤 Y：誤

(ウ) ——線②に関する次のできごとI～IIIを年代の古い順に並べたものとして最も適するものを、あとの1～6の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

I 関東軍が、資源の豊かな満州での権益をめぐって柳条湖で線路を爆破する事件をおこした。
II アメリカ合衆国、イギリス、オランダが日本への石油輸出を禁止し、日本は経済的に孤立した。
III 国家総動員法が制定され、戦争を遂行するために必要な人員や物資を動員する体制が整えられた。

1. I→II→III 2. I→III→II 3. II→I→III
4. II→III→I 5. III→I→II 6. III→II→I

(エ) **資料**について述べた文として最も適するものを次の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1. 経済成長率が0%を下回っている年はすべて、一人あたり国内総生産が前年を下回っている。
2. **A**の期間では、自動車や精密機械の輸出が増えたことにより、アメリカ合衆国との貿易摩擦が激しくなり、経済成長率が前年を下回る年があった。
3. **B**の期間には、中東における戦争にともなう石油危機が発生し、1956年以降では、はじめて経済成長率が0%を下回った。
4. **C**の期間には、政府が公害への対策を本格的に開始し、公害対策基本法が制定され、環境庁が設置された。

(オ) ——線③に関して、Kさんが、今後の学習のためにおこなう調査の内容について述べた文として最も適するものを、次の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1. イギリスで産業革命がおこった時期に、労働者によって労働組合が結成されたことに着目して、工業化と労働問題の関係について調査する。
2. 日本で問屋制家内工業が19世紀に登場し、製品を分業で仕上げるようになったことに着目して、産業や仕事のあり方の変化について調査する。
3. 世界恐慌がおきた時期に、社会主義国であるイタリアが計画経済によって経済力を伸ばしたことに着目して、社会主義と資本主義の経済のあり方の違いについて調査する。
4. 湾岸戦争中にアメリカ軍が使用する兵器などの生産を日本が引き受け、特需景気になったことに着目して、他国における戦争と日本の経済の関係性について調査する。

問5 Kさんは、「日本において税は私たちの暮らしとどのような関わりがあるのか。」という学習課題を設定し、授業で発表するため、次のメモを作成した。これについて、あとの各問いに答えなさい。

メモ

- ① 国の税収は、どのように変化しているのか。
- ② 税金は、どのように徴収されているのか。
- ③ 税収の不足分を補う際に発行される国債とは、どのようなものか。
- ④ 税金は、社会のあり方とどのように関わっているのか。

(ア) メモ中の①に関して、Kさんは日本の一般会計について調べ、次の表を作成した。あとの文a～dのうち表から読み取れることの組み合わせとして最も適するものを、1～6の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

表 一般会計における歳出総額と税収額

年度	1985	1995	2005	2015	2024
歳出総額（兆円）	53.0	75.9	85.5	98.2	126.5
税収額（兆円）	38.2	51.9	49.1	56.3	73.4

(財務省ウェブサイト掲載資料をもとに作成)

- a 表中のすべての年度で、税収額は歳出総額の8割を上回っている。
- b 2015年度から2024年度までの歳出総額の増加額は、1985年度から1995年度までの歳出総額の増加額よりも大きい。
- c 表中の年度において、歳出総額と税収額の差が最も小さいのは1985年度である。
- d 表中の年度において、税収額は増加し続けている。

1. aとb 2. aとc 3. aとd 4. bとc 5. bとd 6. cとd

(イ) メモ中の②について述べた文として最も適するものを、次の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- 1. 所得税は、給料を支払う企業が国に納める間接税である。
- 2. 所得税は、累進課税の仕組みがとられており、所得の多い人ほど高い税率が適用される。
- 3. 消費税は、所得の少ない人ほど、所得に占める税の支払いの割合が小さくなる傾向がある。
- 4. 消費税は、売り手が所在している地方公共団体に売り手が納める直接税である。

(ウ) メモ中の③について述べた次の文X、Yの正誤の組み合わせとして最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- X 国債は政府の借金だが、政府が利子を負担する必要はない。
- Y 国債の返済を、将来世代が負担することはない。

1. X：正 Y：正 2. X：正 Y：誤 3. X：誤 Y：正 4. X：誤 Y：誤

(エ) メモ中の④に関して、Kさんは用意した次の資料1と資料2をもとに、友人のLさんと話し合った。あとの会話文はその内容である。これらについて、(i)、(ii)の問いに答えなさい。

資料1 2024年の衆議院議員総選挙で有権者が考慮した政策課題 (複数回答可)

景気対策	61.7%	消費税	29.1%
医療・介護	43.8%	政治資金	28.2%
年金	43.7%	財政再建	19.8%
子育て・教育	30.1%	雇用対策	19.6%

(公益財団法人 明るい選挙推進協会ウェブサイト掲載資料をもとに作成)

資料2 社会保障給付費の財源

	税金と借金	保険料
1990年度	約16兆円	約40兆円
2024年度	約54.7兆円	約80.3兆円

(財務省ウェブサイト掲載資料をもとに作成)

会話文

Kさん： 資料1を見ると、多くの人が政策課題として景気対策を考慮していることがわかります。

Lさん： 経済の動きや、税金がどのように使われるのかということへの関心が高いと思います。

Kさん： たしかに、消費税について考慮した人も少なくないですし、社会保障に対する政策を重視する人も多そうですね。

Lさん： 資料2を見ると、社会保障にかかる費用が増えています。あ が心配です。

Kさん： そうですね。また、資料1では い 。

Lさん： 現在と将来のそれぞれに対する政策課題を考えながら、誰もが安心して暮らしていける社会をつくるために、みんなで話し合っていくことが大切だと思います。

(i) 会話文中の——線に関して、次の文は、景気対策として政府がおこなう財政政策についてKさんがまとめたものである。文中の A ～ C に入る語句の組み合わせとして最も適するものを、あとの1～8の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

景気が悪いときの対策として、政府は社会資本の整備などへの支出を A させたり、 B したりすることで、企業や家計のお金を C し、消費を拡大させるなどの方法がある。

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1. A：増加 B：増税 C：増や | 2. A：増加 B：増税 C：減ら |
| 3. A：増加 B：減税 C：増や | 4. A：増加 B：減税 C：減ら |
| 5. A：減少 B：増税 C：増や | 6. A：減少 B：増税 C：減ら |
| 7. A：減少 B：減税 C：増や | 8. A：減少 B：減税 C：減ら |

(ii) 会話文中の あ にあてはまる文をX、Yから、 い にあてはまる文をa、bから、最も適するものをそれぞれ一つずつ選んだときの組み合わせを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

あ	X 1990年度から2024年度にかけて、社会保障にかかる費用に占める「保険料」の割合が大きくなっており、高齢者に負担が集中している Y 社会保障の財源は「保険料」が基本ですが、1990年度から2024年度にかけて「税金と借金」の割合が大きくなっている
い	a 医療・介護や年金より、子育て・教育について考慮した人の方が多いです b 財政再建について考慮した人も2割ほどいます

1. あ：X い：a 2. あ：X い：b 3. あ：Y い：a 4. あ：Y い：b

問6 Kさんはクラスで合唱コンクールの曲を決めたときの経験から、意見の反映のされ方について関心をもった。そこで、「一人ひとりの意見は政治にどのように反映されるのか。」という学習課題を設定し、それを考察するための問いを立てた。これについて、あとの各問いに答えなさい。

(ア) 合唱コンクールの候補曲である「大空の果てに」、「ソラノカケラ」、「光る大地に」の3曲から歌う曲を1曲に決めるため、Kさんはクラスの生徒40人にアンケートをとった。表1は、そのアンケートの内容と結果を示したものである。また、アンケートの実施後に、それぞれの曲を推薦する生徒a～cの意見を表2にまとめた。表1、表2から、「ソラノカケラ」と「光る大地に」をそれぞれ推薦した生徒の組み合わせとして最も適するものを、あとの1～6の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

表1

「最も歌いたい曲」1つに2点, 「歌ってもよい曲」1つに1点, 「できれば歌いたくない曲」1つに 0点をつけてください。			
	2点	1点	0点
大空の果てに	21人	0人	19人
ソラノカケラ	19人	7人	14人
光る大地に	0人	33人	7人

表2

生徒a	みんなが楽しめるよう、「できれば歌いたくない曲」と思う人が最も少ない曲を選びませんか。
生徒b	多数決を重視して、クラスの過半数が「最も歌いたい曲」として選んだ曲にしましょう。
生徒c	それぞれの曲に点をつけるというアンケートの趣旨を尊重して、最も合計点の高い曲を選ぶべきです。

1. ソラノカケラ：生徒a 光る大地に：生徒b 2. ソラノカケラ：生徒a 光る大地に：生徒c
3. ソラノカケラ：生徒b 光る大地に：生徒a 4. ソラノカケラ：生徒b 光る大地に：生徒c
5. ソラノカケラ：生徒c 光る大地に：生徒a 6. ソラノカケラ：生徒c 光る大地に：生徒b

(イ) Kさんは、「世論と政治はどのように結ばれているのか。」という問いを立てた。これについて述べた次の文X、Yの正誤の組み合わせとして最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

X	複数の報道機関が同じできごとを伝える場合、報道機関によって表現に違いが生じることはない。
Y	マスメディアは世論に影響を及ぼし、世論は政策に反映されることがある。

1. X：正 Y：正 2. X：正 Y：誤 3. X：誤 Y：正 4. X：誤 Y：誤

(ウ) Kさんは、「国会でつくられる法案は、意見がどのように反映された結果なのか。」という問いを立て、2022年から2024年までの3年間における内閣提出法案と議員提出法案それぞれの提出件数と成立件数をまとめた次の表3を用意し、表3から考えられることを考察文にまとめた。考察文中の「あ」、「い」にあてはまる語句の組み合わせとして最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

表3 内閣提出法案と議員提出法案の提出件数・成立件数

	内閣提出法案		議員提出法案	
	提出件数	成立件数	提出件数	成立件数
2022年	83	82	121	23
2023年	72	70	95	16
2024年	71	70	83	16

(内閣法制局ウェブサイト掲載資料をもとに作成)

考察文

2022年から2024年のいずれの年においても、議員が提出する法案よりも内閣が提出する法案の方が「あ」ことから、国会でつくられる法律には、内閣を組織して政権を担当する「い」の意見の方がより反映されてきたと考えられます。

1. あ：成立する割合が大きい い：与党 2. あ：成立する割合が大きい い：野党
3. あ：提出件数が多い い：与党 4. あ：提出件数が多い い：野党

(エ) Kさんは、「選挙制度の違いによって選挙の結果にどのような違いが生まれるのか。」という問いを立て、1990年と2009年に実施された衆議院議員総選挙で獲得した議席数上位4政党についてまとめた次の表4を作成した。1990年は一つの選挙区から複数の議員を選出する制度のみで選挙が実施され、2009年は小選挙区比例代表並立制で選挙が実施された。表4について述べたあとの文中の う ～ お にあてはまる語句の組み合わせとして最も適するものを、1～8の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

表4 衆議院議員総選挙で獲得した議席数上位4政党の得票率と当選者数、及び定数に対する当選者数の割合

		1990年			2009年		
		得票率	当選者数	定数に対する 当選者数の割合	得票率	当選者数	定数に対する 当選者数の割合
第1党	選挙区	46.1%	275人	53.7%	47.4%	221人	73.7%
	比例代表	—	—	—	42.4%	87人	48.3%
第2党	選挙区	24.4%	136人	26.6%	38.7%	64人	21.3%
	比例代表	—	—	—	26.7%	55人	30.6%
第3党	選挙区	8.0%	45人	8.8%	1.1%	0人	0.0%
	比例代表	—	—	—	11.5%	21人	11.7%
第4党	選挙区	8.0%	16人	3.1%	4.2%	0人	0.0%
	比例代表	—	—	—	7.0%	9人	5.0%

(総務省ウェブサイト掲載資料をもとに作成)

選挙区における選挙について、各政党の「定数に対する当選者数の割合」を1990年と2009年で比較すると、第1党以外で、2009年の総選挙の方が う になっています。また、2009年の総選挙における上位4政党の「得票率」と「定数に対する当選者数の割合」の差を選挙区と比例代表で比較すると、その差が小さいのは え の方です。このことから、 え の方が、死票が お なる傾向があると考えられます。

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1. う：大きく え：選挙区 お：多く | 2. う：大きく え：選挙区 お：少なく |
| 3. う：大きく え：比例代表 お：多く | 4. う：大きく え：比例代表 お：少なく |
| 5. う：小さく え：選挙区 お：多く | 6. う：小さく え：選挙区 お：少なく |
| 7. う：小さく え：比例代表 お：多く | 8. う：小さく え：比例代表 お：少なく |

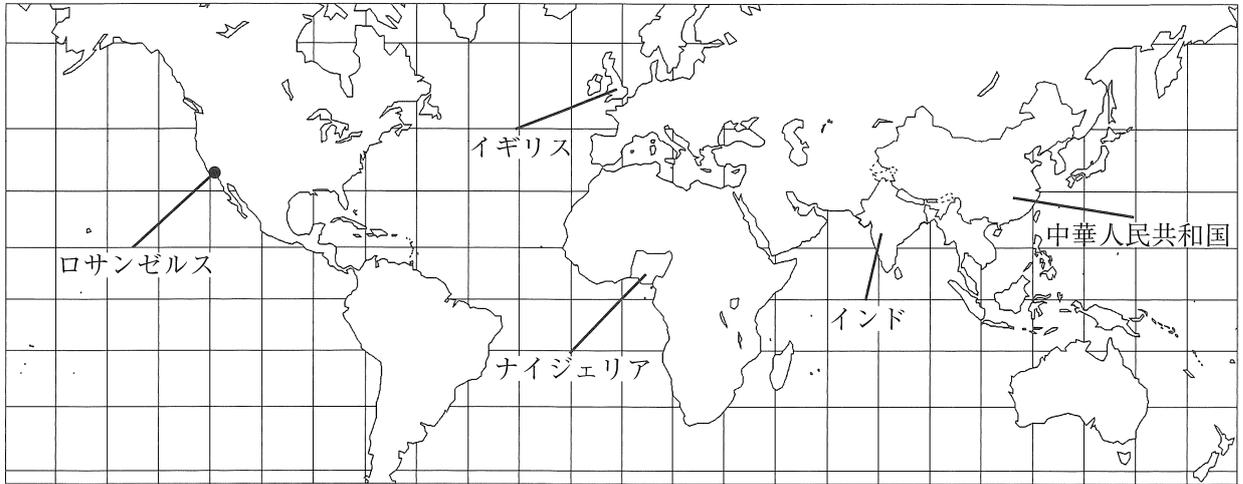
(オ) Kさんは、「日本では選挙のほかに、政治に参加したり地域の課題を解決したりする方法があるのか。」という問いを立てた。これについて述べた次の文X～Zの正誤の組み合わせとして最も適するものを、あとの1～8の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

X 憲法は集会・結社・表現の自由を保障しており、人びとは集団に参加して意見を表明することができる。
 Y 地域の課題の解決をめざして行動する方法の一つとして、非営利組織(NPO)の活動に参加することがあげられる。
 Z 地方自治において、新しい条例を制定するよう首長に請求するには、住民は有権者の3分の1以上の署名を集める必要がある。

- | | | |
|----------------|----------------|----------------|
| 1. X：正 Y：正 Z：正 | 2. X：正 Y：正 Z：誤 | 3. X：正 Y：誤 Z：正 |
| 4. X：正 Y：誤 Z：誤 | 5. X：誤 Y：正 Z：正 | 6. X：誤 Y：正 Z：誤 |
| 7. X：誤 Y：誤 Z：正 | 8. X：誤 Y：誤 Z：誤 | |

問7 Kさんは、「国際社会は、経済格差などの問題とどのように向き合っているのか。」という学習課題を設定し、次の略地図とメモを作成した。これらについて、あとの各問いに答えなさい。なお、略地図中の緯線は赤道から、経線は本初子午線からそれぞれ15度ごとに引いたものであり、緯線と経線は直角に交わっている。

略地図



メモ

- 19世紀にイギリスは、アジアやアフリカに進出し、インドやナイジェリアなどを植民地にした。
- 第二次世界大戦後、多くの国が植民地支配から独立した。
- グローバル化とともに経済発展を遂げたインドや中華人民共和国などの国がある一方、先進国と発展途上国の①経済格差の問題は今も残っている。
- 現在でも経済格差や資源争奪、宗教や民族の対立といった問題によって地域紛争や内戦がひきおこされており、このような問題を解決するために、②政府開発援助（ODA）の実施や、非政府組織（NGO）の活動などがおこなわれている。

(ア) 略地図に関して述べた次の文X、Yの正誤の組み合わせとして最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

X ロンドンが12月31日の正午のときには、東京でもロサンゼルスでも同じ年の12月31日である。
 Y 略地図は距離と方位が正しい地図であるため、東京は、ロサンゼルスからみて真東の方位に位置することがわかる。

1. X：正 Y：正 2. X：正 Y：誤 3. X：誤 Y：正 4. X：誤 Y：誤

(イ) イギリスが19世紀におこなっていた三角貿易についてKさんがまとめた次の文中の **あ** ～ **う** にあてはまる語句の組み合わせとして最も適するものを、あとの1～8の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

あ から茶を輸入していたイギリスは、**い** に **う** を輸出し、**い** 産のアヘンを **あ** へ密輸していました。

1. あ：インド い：中国 う：綿花 2. あ：インド い：中国 う：綿織物
 3. あ：インド い：ナイジェリア う：綿花 4. あ：インド い：ナイジェリア う：綿織物
 5. あ：中国 い：インド う：綿花 6. あ：中国 い：インド う：綿織物
 7. あ：中国 い：ナイジェリア う：綿花 8. あ：中国 い：ナイジェリア う：綿織物

(ウ) 線①に関して、右の表は、2023年の国民総所得と一人あたり国民総所得、主な輸出品目を示しており、A～Cはイギリス、ナイジェリア、インドのいずれかである。A～Cのうち、ナイジェリアとインドを示しているものの組み合わせとして最も適するものを、次の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

表

国	国民総所得 (億ドル)	一人あたり国民 総所得 (ドル)	主な 輸出品目
A	35,236	2,450	石油製品
B	33,581	48,893	機械類
C	3,441	1,510	原油

(『世界国勢図会 2025 / 26』をもとに作成)

- | | | | |
|-------------|-------|-------------|-------|
| 1. ナイジェリア：A | インド：B | 2. ナイジェリア：A | インド：C |
| 3. ナイジェリア：B | インド：A | 4. ナイジェリア：B | インド：C |
| 5. ナイジェリア：C | インド：A | 6. ナイジェリア：C | インド：B |

(エ) 線②に関して、KさんはODAや、NGOの一つである「国境なき医師団」について調べ、次の資料1～資料4を集めた。これらについて述べたあとの文a～dのうち正しいものの組み合わせとして最も適するものを、1～6の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

資料1 ODAによる経済協力費の受取額(上位4か国)
(単位：百万ドル)

2021年		2023年	
国	受取額	国	受取額
インド	3,483	ウクライナ	18,215
バングラデシュ	3,435	インド	3,905
アフガニスタン	3,383	バングラデシュ	3,231
エチオピア	2,499	エチオピア	3,099

資料3 国境なき医師団についての説明

紛争や自然災害、貧困などの危機に直面する人びとに、緊急事態が発生してから48時間以内に人材と物資を届け、調査や援助活動を開始します。
活動資金は民間からの寄付に支えられており、人種や政治、宗教で差別することなく、独立・中立・公平な立場で援助します。

資料2 ODA実績額(上位4か国)

(単位：百万ドル)

2021年		2023年	
国	実績額	国	実績額
アメリカ合衆国	47,805	アメリカ合衆国	66,040
ドイツ	33,272	ドイツ	36,682
日本	17,636	日本	19,601
イギリス	15,712	イギリス	19,111

資料4 国境なき医師団による援助活動額上位5か国

2021年	2023年
コンゴ民主共和国	コンゴ民主共和国
イエメン	イエメン
南スーダン	南スーダン
中央アフリカ	ナイジェリア
ナイジェリア	スーダン

(資料1, 2は、『世界国勢図会 2024 / 25』、『世界国勢図会 2025 / 26』、資料3, 4は、国境なき医師団ウェブサイト掲載資料をもとに作成)

- a 2021年と2023年を比べると、ODAによる経済協力費の受取額上位4か国のうち3か国が同じ国であり、その3か国のいずれの国も受取額が増加している。
b 2023年のODAによる経済協力費の受取額上位4か国には、ロシアとの紛争がおこっている国が含まれており、その国の受取額は2023年のODA実績上位4か国の実績額の合計の1割を上回っている。
c 国境なき医師団は、支援が必要な人びとに独立・中立・公平な立場で人材と物資を届けており、2021年、2023年ともに、ODAによる経済協力費の受取額上位4か国以外の国へも援助している。
d 2023年の国境なき医師団の援助活動額上位5か国の中には、アフリカ州の国は含まれていない。

1. aとb 2. aとc 3. aとd 4. bとc 5. bとd 6. cとd

(問題は、これで終わりです。)